



第 200号
 2024年12月15日
 「助け合い栗田」発行
 会長 大園 毅
 電話 080-9533-4921
 編集責任者 横山 実
 電話 849-3086
 栗田町内会ホームページ
<http://awata-yokosuka.com>

助け合い栗田への御用は 080-1355-7789 (会長)

今月のトピックス

凶悪闇バイトに対する住まいの防犯対策

気ぜわしい年始年末には凶悪な犯罪が増える傾向があります、改めて防犯意識を持ちましょう。特殊詐欺をはじめとした犯罪の手口は複雑、巧妙化しています。いま、どのような犯罪の手口が行われているかなど、最新の犯罪発生状況や防犯対策に関する情報を得るとともに、防犯設備や自動通話録音機などのハード面のほか、以下の事柄を確認するようにしましょう。

- ・不審者の目撃や何か異変を感じたらすぐに110番通報する
- ・判断に迷った場合は警察相談専用電話「#9110」に相談する
- ・突然の来訪者に対してすぐに玄関ドアを開けず、インターフォンやドアスコープから相手を確認する
- ・見覚えのない電話番号からの電話にはでない
- ・電話で家族や知人から個人情報や聞かれても簡単に答えない
- ・在宅時でも家の玄関や窓のカギをかける

常日ごろから一人ひとりが防犯意識を高く持つことが非常に大切です。



★無料の警察相談専用電話「#9110」覚えておこう!

老人世帯の一軒家が狙われる傾向があります。

首都圏を中心に、闇バイトの犯人が自宅の固定電話などに電話をかけて家族構成、資産状況などの個人情報を聞き出し、情報を得たうえで家に押し入り現金などを奪う「アポ電強盗」が発生しています。また、特殊詐欺の「掛け子」として、区職員や警察官、銀行員などになりすまして、電話をかけてくるような「予兆電話」も市民あてに多く掛かってきています。◇



◇ ふいに訪れる営業や自称点検作業者などを家の中に簡単に入れないようにしましょう。

そのうえで、センサー付きライトや面格子、防犯カメラなどの防犯対策は実際に防犯効果を高めるだけでなく、犯人に一見して侵入しづらいと思わせるような効果もあるため、とても有効です。

生活支援・家事雑作業・庭仕事・福祉関連などのご用命は
☎：080-1355-7789



発行 200 号記念

助け合い栗田ニュースも 200号となりました。

発刊以来、号を重ねて16年に及ぶ発行となりました。
ここにきて活動会員の高齢化や減少が顕著になり、活動会員の若返りや増員などが急務の課題となっています。
高齢化の進んだ町内のちょっとした困りごとを解決する助け合い活動を止めることにはなりません。栗田町内に住む若い世代の活動参加をお願いいたします。

★ 活動会員応募のご相談・お申し込みは ☎ 080-1355-7789 まで。
今年もあとわずか、なにかと心残りな年末を迎えます。

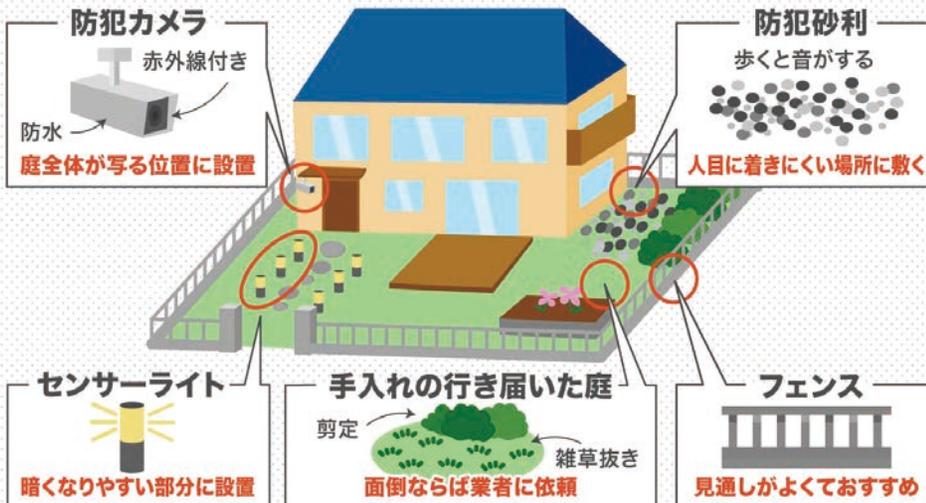
安心安全快適な清々しい新年を迎える準備はすすんでいますか？
あらためて大掛かりな片付けや掃除といったことではなく近頃、物騒な事件や自然災害といったことを考えると、身の回り、玄関周りや庭、垣根など、防犯・防災のためにも点検整備が必要です。

凶悪な事案対策に、雨戸、ガラス戸の鍵やドアホーンの点検など、年末の片付け掃除ついでに行ってみてはいかがでしょうか。

緊急

一軒家の防犯対策のポイント!

その他の防犯対策



- ◀ 玄関、勝手口ドアに補助鍵
- ◀ ガラス窓に防犯フィルム、補助鍵つける。
- ◀ 家の周辺にセンサーライト
- ◀ 庭木を見通しの良い低木化
- ◀ 雨戸に外れ止め
- ◀ 親しい近所付き合いはとても大切な防犯活動



★ 令和6年11月の<助け合い栗田活動報告> 及び 登録情報(11月末現在)

<input type="checkbox"/> 利用会員登録数	412名 (前月比+0)
<input type="checkbox"/> 活動会員登録数	43名 (前月比-0)
<input type="checkbox"/> 活動時間(作業系+福祉系)	218.25時間前月比 +17.25)
<input type="checkbox"/> 利用者数	26名